

東日本大震災後3年の復興活動の共有

—被災地の復興の現状と今後の課題 公衆衛生従事者にできること—

東日本大震災復興専門委員会は2011年5月11日に公表された本学会の行動方針に基づいて、日本公衆衛生学会としての東日本大震災にかかわる復興活動を支援する行動計画の実現に寄与することを目的として発足いたしました。これを受け、「主に3県における災害復興関連の活動等を共有し、本学会及び公衆衛生従事者の役割の検討に資する」を目的とし、情報共有の会：シンポジウムを開催することといたしました。どうぞご参加ください。

本シンポジウムは、公衆衛生学会認定専門家制度のクレジット（28ポイント）を提供します。

日 時：2014年3月16日（日）9時半～ 受付
10時～16時半 シンポジウム
17時～ 意見交換会

会 場：東北大学医学部良陵会館

住所：〒980-0873 宮城県仙台市青葉区広瀬町3-3-4

電話：022-227-2721

プログラム（予定）：

- 基調講演：被災者と支援者の「心のケア」の現状と課題（仮）
- 教育講演：フィリピンの台風被害の復興に東日本大震災の経験をどう生かすか（仮）
- パネルディスカッション：伝えたい岩手、宮城、福島の復興活動の現状と課題
- ラウンドテーブル1：被災者の定住の地を考える
- ラウンドテーブル2：小児と学童への支援
- ラウンドテーブル3：被災者への歯科支援
- ラウンドテーブル4：被災者を受け入れた自治体の課題
- ラウンドテーブル5：高齢者への支援
- 研究報告：日本公衆衛生学会復興対策プロジェクトの研究報告

定 員：200名程度 参加無料 当日申込可ですが、定員になり次第申し込みを打ち切ります。また、会場周辺には昼食をとる場所がありませんので、お弁当の申し込みを含めて事前申し込みをお勧めします。

申込方法：裏面の申込用紙に必要事項を記載の上、2月28日（金）までに下記の間合せ先宛てにFAXまたはEメールにて送付してください。

主 催：日本公衆衛生学会 東日本大震災復興対策専門委員会

[詳細・最新情報はホームページでご確認ください。]

後 援：岩手県、宮城県、福島県（申請中）

問合せ先：日本公衆衛生学会 事務局

TEL 03-3352-4338 FAX 03-3352-4605 E-mail phgakkai@jpha.or.jp

シンポジウム「東日本大震災後3年の復興活動の共有の」に参加をご希望される方は必要事項を明記の上、2月28日（金）までにお申し込みください。

FAX 03-3352-4605

日本公衆衛生学会東日本大震災復興専門委員会主催

シンポジウム「東日本大震災後3年の復興活動の共有」

参加申込書

希望するものにチェックを入れて下さい。

- シンポジウム 10時から16時半
- 昼食（お弁当とお茶代 1000円を当日徴収します）
- 意見交換会 17時から（参加費2000円を当日徴収します）

申込者

ふりがな（ _____ ）

氏名 _____ 会員No. _____

所属機関 _____ 部署 _____

職種 _____（医師・歯科医師・保健師等） 役職 _____（課長・講師・助教等）

連絡先住所 〒 _____

（勤務先・自宅）どちらかに○をつけてください。

Tel. _____ Fax. _____

E-mail _____ @ _____

この度はシンポジウムにお申し込みいただきまして有り難うございました。